

第61回小牧市民スポーツ大会 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた 申込み時遵守事項チェック表

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、市民スポーツ大会の参加申込みにあたって下記事項について、申込者全員に周知・徹底・理解し、対策をとったうえで参加を申込みます。

申込み者・参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ★大会2週間前から各自(各チーム)で体調確認を行い、大会の当日に開催要項添付してある『体調確認シート(参加者用)』に必要事項を記入して必ず提出して下さい
 - ※申込みから開催日まで2週間に満たない場合、その日数の体調確認を行ってください
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、大会役員等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、小牧市スポーツ協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること

参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離の確保
- スポーツの種類に関わらず、競技に参加していない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
- 強度が高いスポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること
- マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をする必要があること
（※）感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である。
- 競技中に、唾や痰をはくことは行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 水分補給のためのドリンク等の回し飲みはしないこと
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等は中身を捨てずに、責任を持って持ち帰ること

大会参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症したらご連絡ください。

(公財)小牧市スポーツ協会 0568-73-3330